

MEDIA AMBITION TOKYO 2014 Talk Session Vol.2

南條 史生 × 谷川 じゅんじ × 齋藤 精一
(森美術館館長) (スペースコンポーザー/JTQ代表) (ライゾマティクス代表取締役)

トークセッション「都市とアートとテクノロジー」 10組20名様 ご招待

日本を代表する最先端テクノロジー・アートのショーケース”MEDIA AMBITION TOKYO 2014(以下MAT)”は、2014年3月3日(月)、六本木ヒルズ Hills Cafe/ Spaceにて、モデレーターにWIRED若林恵編集長を迎え、森美術館館長 南條史生、スペースコンポーザー/JTQ代表 谷川じゅんじ、ライゾマティクス代表取締役 齋藤精一によるトークセッション「都市とアートとテクノロジー」を開催します。

このトークセッションに、抽選で10組20名様をご招待します。当選者には、MAT展示招待券もプレゼントします。



南條 史生 Fumio Nanjo
森美術館館長

1949年東京生まれ。森美術館館長。慶應義塾大学経済学部、文学部哲学科美術史学専攻卒業。国際交流基金等を経て、2002年より森美術館副館長、2006年11月より現職。過去にヴェニスビエンナーレ日本館(1997)及び台北ビエンナーレ(1998)コミッショナー、ターナープライズ審査委員(ロンドン・1998)、横浜トリエンナーレ(2001)、シンガポールビエンナーレ(2006/2008)アートディレクター等をつとめる。近著として「アートを生きる」(角川書店、2012年)がある。



谷川 じゅんじ Junji Tanigawa
スペースコンポーザー
JTQ株式会社代表

1965年生まれ。2002年、空間クリエイティブカンパニー・JTQを設立。
「空間をメディアにしたメッセージの伝達」をテーマにイベント、エキシビジョン、インスタレーション、商空間開発など目的にあわせたコミュニケーションコンテキストを構築、デザインと機能の二面からクリエイティブ・ディレクションを行う。D&AD賞入選。DDA 大賞受賞、優秀賞受賞、奨励賞受賞、他入賞多数。www.jtq.jp



齋藤 精一 Seiichi Saito
株式会社ライゾマティクス 代表取締役

1975年神奈川県生まれ。東京理科大学工学部卒業後、建築デザインをコロンビア大学で学ぶ。2000年からニューヨークに渡り、建築、プロダクトデザイン、映像、インタラクティブデザインなど様々な活動を展開。帰国後は建築で培ったロジカルな思考を基に、アートやコマースの領域で立体・インタラクティブの作品を制作。2006年、大学時代の友人らとライゾマティクスを設立。http://rhizomatiks.com/

日 時：2014年3月3日(月) 18:30開場 19:00開演

場 所：六本木ヒルズ Hills Cafe/ Space (東京都港区六本木6-10-1 ヒルサイド2F)

【ご招待 (10組20名)】

応募方法：下記、応募専用ページよりご応募ください。

応募専用ページ：<http://www.mediaambitiontokyo.jp/news/index.html>

応募締切：2月26日(水)

発表：当選者の発表は、2月27日(木)にメールにて連絡します。

※当選者には、当日会場にてMAT展示招待券もプレゼントします。

※応募時にご記入いただく個人情報は、抽選、当選者への連絡に利用します。

※今後、六本木ヒルズよりご案内を送付させていただきます。

【一般 (120名)】

当選者以外の方も先着順、1ドリンク制(500円/税込)でトークセッションにご参加いただけます。

※席に限りがありますので、ご参加いただけない場合もございます。予めご了承ください。

※MAT六本木会場展示をご覧いただくには、別途入場料が必要になります。

※本件に関するお問い合わせは、info@mediaambitiontokyo.jpにご連絡ください。

【本件に関するプレスお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当：平尾賀世子 kayoko@hirao-inc.com Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

about MEDIA AMBITION TOKYO 2014

2013年2月。1回目となる「MEDIA AMBITION TOKYO(以下 MAT)」を六本木ヒルズで開催。4日間で約14,000人を動員しました。2回目となるMAT2014は規模を拡大し、六本木ヒルズ52F展望台と青山のINTERSECT BY LEXUSを使って2014年2月7日(金)～3月30日(日)まで開催。全会場を使って16作家による全18作品の展示を約2カ月間行います。展示では、眺望や時の経過とシンクロする新しいテクノロジーアート展示やインスタレーションなど、通常のギャラリーでは体験することのできない展示を行います。ライブでは夜の展望台をジャック。テクノロジーアート、映像、音楽など、異なるジャンルのクリエイティブ・イノベーター達によるライブパフォーマンスと夜の展望台ギャラリーが融合。テクノロジーカルチャーに接点の少なかったクリエイター、クリエイティブプレス、ギャラリスト達に参加を促すことで、ジャンルを超えた新しい社交の場を創出。日本発のテクノロジーカルチャーを東京から世界へ向けて発信して行きます。



主催 MAT実行委員会

六本木ヒルズ/JTQ Inc./RHIZOMATIKS

六本木会場 六本木ヒルズ 52F (東京シティビュー)

東京都港区六本木6-10-1 (Tel 03-6406-6652)

会期 2014年2月7日(金) – 3月30日(日)

青山会場 INTERSECT BY LEXUS

東京都港区南青山4-21-26 (Tel 03-6447-1540)

展 示 2014年2月7日(金)～3月30日(日) 六本木ヒルズ52F 入場料:1,500円(税込) (平/日/休日:10:00～23:00 金/土/休前日:10:00～25:00)

INTERSECT BY LEXUS (青山会場 展示)

青山会場となるINTERSECT BY LEXUSでは2名のアーティストによるインスタレーションを開催。2月は自然現象をコントロールした装置により詩的な空間表現を続けるアーティスト小松宏誠氏による新作を発表。3月にはライト・アートの第一人者森脇裕之氏による光を用いた空間インスタレーションを展示。会期中にはそれぞれのアーティストによるトークセッションを実施します。



2014.2.8-20

アーティスト:小松宏誠

作品:Lifelog グライダー、Secret Garden

日時:2014年2月8日(土)～20日(木) 9:00～23:00

場所:INTERSECT BY LEXUS 1F GARAGE

入場料:無料



2014.3.10-30

アーティスト:森脇裕之

作品名:atto car、光の波紋

日時:2014年3月10日(月)～30日(日) 9:00～23:00

場所:INTERSECT BY LEXUS 1F GARAGE

入場料:無料

【本件に関するプレスお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当: 平尾賀世子 kayoko@hirao-inc.com Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858